

令和8年9月24日

組合員 各位

神奈川県自動車車体整備協同組合

自動車車体整備業 基礎統計調査へ のご協力のお願い

平素より組合活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。この度、標記の件につきまして、未回答の組合員様に改めてご協力をお願い申し上げます。

現在、業界に吹いている「追い風」

日車協連の働きかけにより国土交通省が動いてくださったことで、保険会社との協定がスムーズになり、レバレート（工賃単価）の引き上げや売上改善といった前向きな変化が現場に生まれています。この流れをさらに加速させるため、国交省は自ら予算を確保し、「自動車車体整備業界基礎統計調査」を実施してくださっています。

しかし今、最大の危機に直面しています

9月13日時点の回答状況は、専用ホームページへの登録が38%Webリサーチ回答完了が**わずか13%**にとどまっており、国土交通省自動車整備課より強い懸念が示されています。

このままの水準では、「本当は困っていないのではないかと受け止められ、自研センター指数の改定や単価アップの後押しが失われるだけでなく、協定条件が以前より厳しい状態へ逆戻りする恐れがあります。本調査は、団体交渉における単価改定の基礎資料となるものであり、国が私たち車体整備業界のために予算を確保して実施してくれている、またとない機会です。声を上げなければ、助けの手は届きません。その「声」こそが、本調査への回答です。

自らの会社と従業員を守り、業界の未来を切り拓くため、100%の回答率を目標に、一丸となって取り組みましょう。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

未回答の組合員様へー今すぐご回答をお願いします